

のり貼りにチャレンジ

クッションフロアは接着剤を使用して貼ることも可能。基本的な貼り方は、テープ貼りを参考にしてください。



のり貼りに必要な道具
・床用接着剤
・クシバケ



粗切りが終わったら、クッションフロアを重ねた部分がずれないように養生テープで固定し、仮置きしたクッションフロアを半分程度めくります。



めくったところにクシバケを使って接着剤を伸ばしていきます。すぐに貼らずに数分～十数分程度時間をあけます。



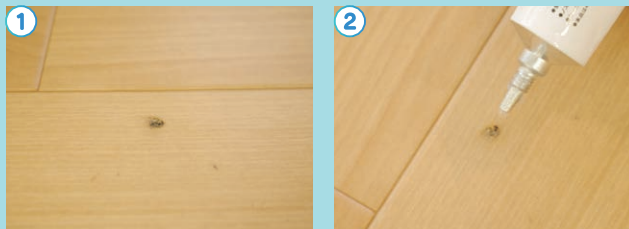
クッションフロアを、空気が入らないようにゆっくりと戻します。なでバケで空気を抜きながら圧着します。雑巾でも代用できます。中央から壁際に向けて空気を抜いていきます。

注目

クッションフロアの焼け焦げ・傷を直す。

クッションフロアは、熱や火に弱いのが難点です。傷が小さく範囲が狭い場合は、シームシーラーを使う方法が簡単。また、傷が大きく広範囲にわたる場合は、同じ床材を埋め込む方法が一般的です。

【小範囲の場合】



傷部分にシームシーラー（継ぎ目補修材）を数滴たらし乾燥させると作業を数回繰り返すことで、傷が目立たなくなります。

【広範囲の場合】



同じ床材を用意し、床材の柄を合わせ、傷が隠れるように置き、マスキングテープで固定します。重ねた床材の上から傷部分を2枚一緒に切り抜きます。古い床材をはがし、新しい床材を貼りつけます。

✓ チェックリスト

●使用する材料・道具

- 定規
- はさみ
- ヘラ
- ローラー
- 継ぎ目処理剤
- 養生テープ
- カッター
- クッションフロア用両面テープ
- なでバケ

※画像はイメージです。

2022.03



クッションフロアの貼り方



Q. 簡単に貼り替えできますか？

YES!

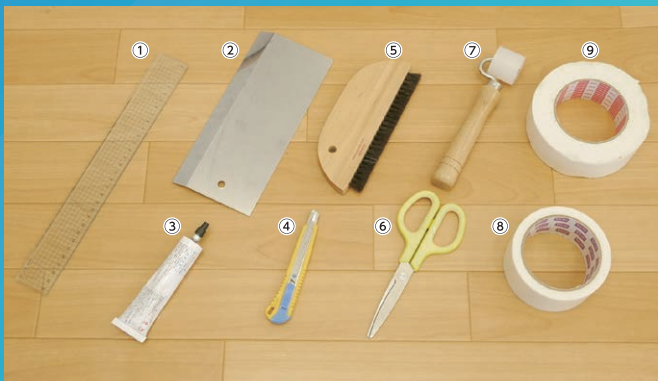
A. 床材の柄や色も豊富ですから手軽にリフォームできます。

- クッションフロアの貼り替え
- のり貼りにチャレンジ
- クッションフロアの補修

やってみよう!

準備はできましたか?
修理に便利な道具

- ①定規 ②ヘラ ③継ぎ目処理剤
- ④カッター ⑤なでバケ ⑥はさみ
- ⑦ローラー ⑧養生テープ ⑨クッションフロア用両面テープ



作業の前に床を掃除しましょう。

STEP.1 図面をつくる

床のサイズを測って割り付けの図面をつくり床材の準備をします。



まず床材の必要分量を計算。部屋の見取り図を書き、寸法を測って書き込みます。市販のクッションフロアは90cm幅か180cm幅なので、これを基準にして計画線を入れ、必要量を割り出しましょう。両端にそれぞれ約5cmの余分と柄合わせ分を計算に入れます。

※フローリング材を購入する際は、見取り図をお持ちの上スタッフにご相談ください。

STEP.2 粗切り

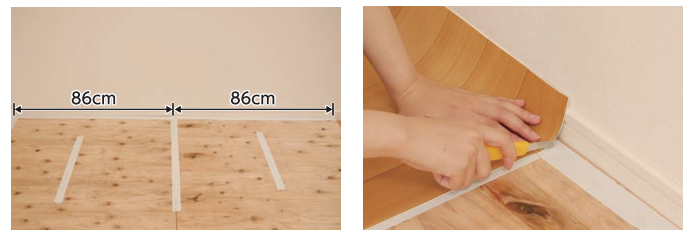
床材の粗切りをします。

1枚目の床材は、両端5cmずつ余分を持たせて、床の寸法より10cm長くカットします。実際に床に置いて長さを確認し、カットする両端5cmのラインを引いておくとうれいでしょう。



STEP.3 テープを貼る

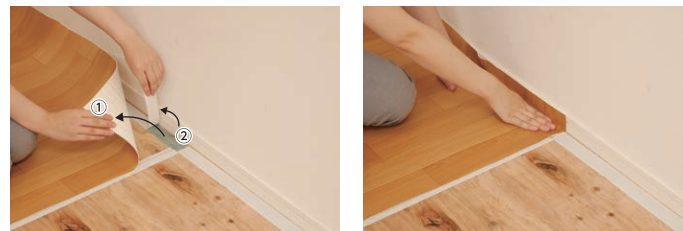
壁際からクッションフロア用両面テープを貼っていきます。



床を掃除した後、クッションフロア用両面テープを四方の壁際から貼っていきます。続いて、床材の継ぎ目部分と床材の中央部分に、浮き上がりを防止するためのテープを貼ります。壁際に貼ったテープには、床材1枚ごとに切り込みを入れておく後の作業がラクです。

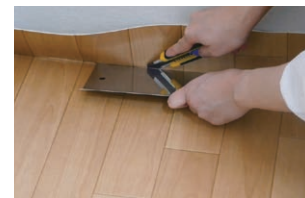
STEP.4 床材を押し付ける

はく離紙をとり、床材を押し付けます。



床材を真っすぐ置き、床材①の端を手前にめくり、壁際のテープのはく離紙②を床材1枚分はがします。はく離紙をはがした部分に床材をしっかりと押し付けながら貼ります。

STEP.5 壁際の処理



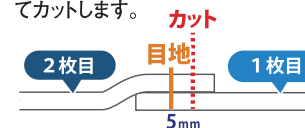
床材を壁に沿わせたら、幅広のヘラや金属製の定規などで、すき間ができないようにしっかりと押さえます。定規やヘラを壁にしっかりと押しあて、カットしていきます。継ぎ目部分のはく離紙はまだはがしません。出隅部分は缺で切り込みを入れて、ヘラできめ込み、カッターで切ります。入り隅部分は、角を三角に切ると簡単です。



STEP.6 継ぎ目を切る

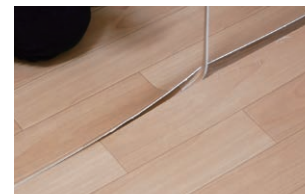
ここから、継ぎ目を切っていきます。

2枚目の床材を1枚目の床材の上に10cmほど重ねて柄を合わせ、養生テープで仮止めします。合わせた目地のラインから5mmほど外側を2枚まとめてカットします。



STEP.7 継ぎ目を接着

仕上げに継ぎ目を接着します。



2枚の床材の切れ端を取り除いたら、床に貼ったテープのはく離紙をはがし、すき間や重なる部分がないように床材を貼り付けていきます。3枚目以降も同じ手順。貼り付けた部分にローラーをかけます。仕上げに接着剤で継ぎ目を接着しておきましょう。